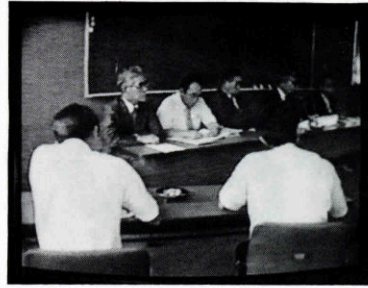


湯本温泉から暴力追放 市長が経過を発表



▲放送された記者会見の様子
(TYSテレビ撮影)

8月2日、暴力追放県民会議長門支部長である福田市長は、記者会見を行い、湯本温泉旅館『小松別荘』から暴力団関係者を排除した経過を発表しました。

この発表のあらましをお知らせします。

『小松別荘』は、多額の負債をかかえ、昭和59年7月に、債権者が競売をすることになりました。

この情報を得た暴力団五代目合田一家の李総長は、自分が代表の政治結社、三愛同志会の会長など4人を、『小松別荘』の役員に送り込み、旅館の経営に乗り出す動きを見せました。

これに対し、暴力追放県民会議長門支部は、市民をはじめ地域社会の秩序維持や全国から訪れる観光客へ悪い印象を与えることを考えて湯本温泉から暴力団を排除する運動を強力にすすめました。

具体的には、警察の指導と協力を得て、競売される『小松別荘』の取得を、S弁護士に依頼しました。

一方では、暴力追放県民会議長門支部、湯本温泉旅館協同組合、商工会議所、湯本地区の人達が暴力追放の運動を展開しました。

こうして、昭和62年11月に山口地方裁判所萩支部で行われた競売で、『小松別荘』を1億8、856万円で落札しました。しかし、その後相手方は、賃借権、占有権などを理由に裁判所に訴え、ついには最高裁判所にまで抗告するなど抵抗し、『小松別荘』から立退きませんでした。

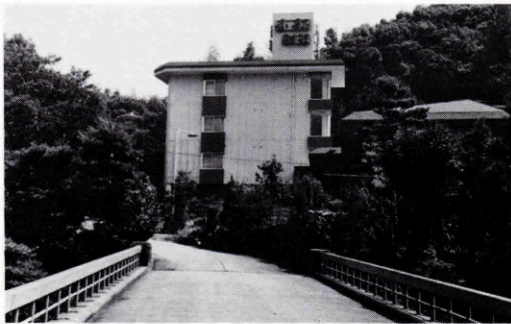
暴力追放県民会議長門支部や湯本温泉旅館協同組合などが中心になって、『暴力団を湯本に入れない』という強い姿

勢で粘り強く、再三にわたって施設の引渡し要求を行ってきました。

そして、ついに8月1日の夜、なんのトラブルもなく施設の引渡しを行い、相手は完全に退去しました。

以上が発表のあらましです。今回は、たくさんの方の力で長門のまちから暴力を締め出すことが出来ました。

今後とも、暴力追放へみなさんのご協力をお願いします。



▶小松別荘

山口県知事選挙の結果 投票率は56.79%

7月31日に行われた、山口県知事選挙の長門市の結果をお知らせします。
今回の投票率は、前回より6.18%高い56.79%でした。

◎投票所別 投票状況

投票所	当日有権者数	投票者数	投票率
通	1,504人	873人	58.05%
田の浦	544	343	63.05
仙崎1	2,262	1,114	49.25
仙崎2	1,312	746	56.86
白濁	885	547	61.81
大日比	290	244	84.14
大泊	360	260	72.22
青海	241	162	67.22
田屋	624	362	58.01
湊	1,560	731	46.86
正明市	3,403	1,840	54.07
上の原	1,666	776	46.58
板持	1,166	648	55.57
河原	770	443	57.53
湯本	1,004	561	55.88
洪水	568	370	65.14
真木	204	170	83.33
大埴	52	41	78.85
木津	300	212	70.67
大羽山	464	330	71.12
湯町	729	532	72.98
計	19,908	11,305	56.79

開票結果

・平井 龍
8,415票

・ほそさこ 朝夫
2,749票

有効投票数
11,164票

無効投票数
141票

投票総数
11,305票



▲正明市投票所の投票風景

◎男女別 投票状況

	当日有権者数	投票者数	投票率
男	8,996人	4,813人	53.50%
女	10,912人	6,492人	59.49%
計	19,908人	11,305人	56.79%